



タンチェアは、デンマークのデザイナー兼建築家として世界的に著名なアルネ・ヤコブセン (1902-1971)のデザインです。ムンケゴー/モスキートチェア同様、1955年にヤコブセンが設計した、ムンケゴー小学校 (デンマーク) の為にデザインされました。

美しい曲線を纏ったタンチェアは、樹種や張り地などの仕上げによって様々な表情を見せてくれます。シャープな印象を持つレザー総張りもあれば、柔らかいカラーの布で包めばその有機的なデザインがとても女性的な印象に変わります。

ヤコブセンは様々なスケールでデザインをしていたということで他のデザイナーとは一線を画しています。それを象徴するのがコペンハーゲンのロイヤルホテル (1960、現SAS ロイヤルホテル) です。このプロジェクトにおいてヤコブセンは建築家としてだけでなく、家具やレストランのカトラリーに至る細部までデザインをしたことは有名な話です。このタンチェアも後にロイヤルホテルでも使用されることとなります。当時の生産は短期間でしたが、ヤコブセンの設計の美しさ、強度、高品質素材が、正確なHOWE社の技術で実現し、2013年より再生産が開始されました。シンプルな構造の美しさは、チェアデザイン愛好家を魅了することでしょう。

デザイン : ARNE JACOBSEN  
シエル : ピーチ、オーク、ウォルナット、  
ステインオーク (ブラック、ホワイト、チーク色)  
総張り (布または革)  
フレーム : クローム、パウダーコーティング (黒または白)  
サイズ : W45.3 D45 H79.1 SH43.6cm  
価格 : 97,000円～



Press Release Vol.38 2017 February